

# ボヘミアン・ラブソディ

ブライアン・シンガー監督の2018年の伝記映画。世界的人気ロックバンド「クイーン」のボーカルで、1991年に45歳の若さでこの世を去ったフレディ・マーキュリーの出自、孤独、セクシャリティといった生き様・内面、バンドメンバーとの家族さながらの絆に焦点を当て、1970年のクイーン結成から成功までの道のり、1985年の「ライブ・エイド」出演とそこにおける歴史的なパフォーマンスまでを描いた。



クイーンの現メンバーであるブライアン・メイとロジャー・テイラーが音楽総指揮を手がけ、劇中の楽曲には主にフレディ自身の歌声を使用。「ボヘミアン・ラブソディ」「ウィ・ウィル・ロック・ユー」といった名曲誕生の瞬間や、20世紀最大のチャリティコンサート「ライブ・エイド」での圧巻のパフォーマンスといった音楽史に残る伝説の数々を再現するとともに、華やかな活躍の裏にあった知られざるストーリーを描き出していく。

2018年製作／135分／アメリカ

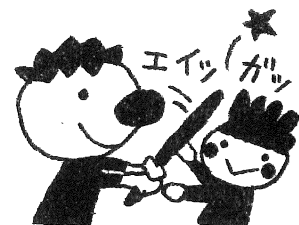
**5月16日(土) 13:30~**

**場所 小平市中央公民館 1F 視聴覚室**

(西武多摩湖線青梅街道駅下車 南へ徒歩7分)

資料代100円 問合先 090-5425-4604 小俣

(事前申込不要)



**映画の好きな方 お手伝いをしてくださる方募集中**